

「地域で活躍～地域ケア会議からの訪問栄養指導」～東三河ブロック～

開催日：11月23日（土）

場所：小坂井生涯学習センター

【プログラム】

- ・開会あいさつ
- ・栄養ケア・ステーション組織体制の説明
- ・「地域包括ケアに関わる多職種からの最新情報」

講師 豊川市民病院 リハビリテーション技術科 理学療法士 河合靖男氏

- ・事例報告 報告者 栄養 CS もーやっこ 豊田典子氏

- ・「地域ケア会議に参加するための心得」 講師 岡崎東病院 木原八千代氏

- ・「ロールプレイで学ぶ地域ケア会議からの訪問栄養食事指導」

- ・グループワーク・発表



11月23日、地域ケア会議に管理栄養士、栄養士として参加できるようにするための研修会を行いました。

東三河、名古屋、東尾張地区から21名（運営スタッフ含む）の参加がありました。

研修会では、毎回栄養ケア・ステーション組織体制について説明し栄養ケア・ステーションへの登録を呼びかけています。

「地域包括ケアに関わる多職種からの最新情報」では理学療法士河合氏より地域支援事業の説明と地域ケア会議に参加するための準備等わかりやすく資料にまとめ講義頂きました。最後には今後の課題や栄養士のかかわりについてお話頂きました。

「事例報告」では実際の地域ケア会議の事例をもとに質問内容や助言についての準備をどうするか、また実際の会議の様子などについて説明がありました。

「地域ケア会議に参加するための心得」では会議の概要や流れ、専門職としての心構えをわかりやすくまとめて講義頂きました。

「ロールプレイで学ぶ地域ケア会議からの訪問栄養食事指導」では事例提供者、助言者を配置し（運営スタッフが担当）模擬地域ケア会議を本番さながらに行いました。

「グループワーク」は3グループに分け、ロールプレイを通して自分ならこんな質問をする、自分ならこんな助言ができるなど活発な意見交換ができました。

今年度の研修会を通して、地域で活躍できる栄養士がどんどん増えていくと実感しました。